

# 輔仁大学日本語学科主催

四十周年国際シンポジウム「文化における歴史—伝承・断絶・再生」

プログラム

2009年11月21日(土)

輔仁大学野声楼谷欣庁、3階会議室

8:30-9:00	受 付：野声楼谷欣庁	
9:00-9:10	開幕式：日本交流協会馬場克樹先生 黄孟蘭院長 /会場：野声楼谷欣庁	
基調講演 9:10-10:00	司会者：頼振南 講演者：仁平道明（和洋女子大学教授・東北大学名誉教授） テーマ：芥川龍之介における〈歴史〉—「雛」・開化・蝙蝠傘—	
会場移動		
	会場A：野声楼谷欣庁	会場B：野声楼3階会議室
	司会者林水福	司会者楊承淑
第一部 10:10-10:55	1. 政治大学 鄭家瑜（助理教授） 仁徳天皇の聖帝像をめぐって—記紀の比較からのアプローチ	1. 筑波大学 伊原大策（教授） 旧漢語「旅行」の新漢語への再生について
	2. 文化大学 齋藤正志（副教授） 記号化された〈色好み〉—伝承・断絶・再生—	2. 南山大学 周錦樟（教授） 漢字音の受容と変異—意味による読み分けの日韓比較—
	質疑応答	質疑応答
10:55-11:10	休憩	
	司会者陳明姿	司会者林長河
第二部 11:10-12:15	1. 輔仁大学 中村祥子（副教授） 小野篁と隠岐国流謫—『江談抄』巻四の説話を中心に	1. 北京外国語大学 于日平（教授） 中日文化交流における伝承と発展—中国語の「為」と日本語の「ため」について—
	2. 輔仁大学 張蓉蓓（助理教授） 平安朝の歌合から「歌題」の形成の追求	2. 首都大学東京 西郡仁朗（教授） 言語政策の面から見た日本語教育の30年
	3. 神戸大学 樋口大祐（准教授） 転形期と古典文化—『平家物語』における意味の抗争をめぐって—	3. 銘伝大学 林玉恵（副教授） 『窓ぎわのトットちゃん』の訳本からみる日中同形語の翻訳の問題点
	質疑応答	質疑応答
12:15-13:15	昼食	
	司会者黄錦容	司会者邱栄金
第三部 13:15-14:20	1. 慈濟大学 内田 康（助理教授） 南朝正統論と日本の「歴史」	1. 南台科技大学 陳志文（副教授） 現代日本語の小説における男性作家と女性作家との文体差

	2. 大葉大学 陳文瑤 (助理教授) 『今鏡』が伝えたいこと—< 伝承 >へのこだわり—	2. 淡江大学 落合由治 (副教授) 現代日本における世代論の伝承・断絶・再生——1990年代から2000年代にかけての「団塊の世代」を巡る言説から—
	3. 祥明大学 朴那美 (教授) 明治前期の女流小説に見えるフェミニズムの伝承—樋口一葉を中心に—	3. 景文科技大学 陳文媛 (副教授) 戦後の日本道德教育の転換と再生
	質疑応答	質疑応答
	司会者 彭春陽	司会者 徐興慶
第四部 14:20—15:25	1. 高雄第一科技大学 林蕙美 (助理教授) 『氷島』について	1. 中興大学 李育霖 (副教授) 失われつつある歴史の翻訳—『海角七号』における歴史の表徴
	2. 輔仁大学 坂元さおり (助理教授) 団塊の世代以降における「日本文化」の継承・断絶—水村美苗『本格小説』を中心に—	2. 国立台南芸大学 潘亮文 (副教授) 日中文化交流の「歴史」の価値—13～14世紀の日中の僧侶画像の研究を例に
	3. 台湾大学 范淑文 (副教授) 漱石の早期漢詩の中国文化の受容—子規との往来に視点を据える—	3. 国立故宫博物院 陳階晋 (副研究員) 日中芸術文化交流史における「内藤虎」— 故宮の書画収蔵品を例に
	質疑応答	質疑応答
15:25—15:45	休憩	
第五部 15:45—16:30	司会者 邱若山	司会者 何思慎
	1. 景文科技大学 高淑玲 (副教授) 台湾における啄木文学の伝承—『臺灣教育』に見られる三行書き短歌を中心に—	1. 淡江大学 曾秋桂 (教授) 日本文化における「風」の形象の一考察—村上春樹『風の歌を聴け』と宮崎駿『風の谷のナウシカ』を中心に—
	2. 輔仁大学 横路啓子 (助理教授) 台湾「皇民文学」の誕生—歴史的な視点から	2. 大葉大学 葉漢鰲 (副教授) 桃太郎話における陰陽五行思想の考察
	質疑応答	質疑応答
座談会 16:30—17:20	司会者：楊錦昌 テーマ：異文化コミュニケーションにおける歴史—伝承・断絶・再生 パネリスト：仁平道明、伊原大策、朴那美、周錦樟、西郡仁朗、于日平、樋口大祐	
17:20—17:30	閉幕式 楊錦昌 (輔仁大学日本語文学科副教授兼学科主任) / 会場：野声楼谷欣庁	